

**製品名: ANXA5 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81481**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	36kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ANXA5
別名	PP4; ANX5; ENX2; RPRGL3; HEL-S-7
遺伝子 ID	308.0
SwissProt ID	P08758
免疫原	大腸菌で発現したヒト ANXA5 (AA: 160-320) の精製された組み換え断片。

**背景**

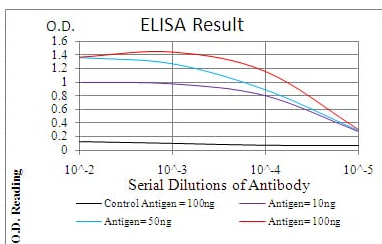
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、カルシウム依存性リン脂質結合タンパク質のアネキシンファミリーに属し、その一部は、エキソサイトーシスおよびエンドサイトーシス経路における膜関連イベントに関与していることが示唆されています。アネキ

シン5は、カルシウムチャネル活性を持つホスホリパーゼA2およびプロテインキナーゼC阻害タンパク質であり、細胞シグナル伝達、炎症、増殖、分化において潜在的な役割を果たすと考えられています。アネキシン5は、胎盤抗凝固タンパク質I、血管抗凝固α、エンドネキシンII、リポコルチンV、胎盤タンパク質4、およびアンカーリンCIIとしても知られています。この遺伝子は13のエクソンを含む29 kbに及び、約1.6 kbの単一転写産物と分子量約35 kDaのタンパク質産物をコードします。

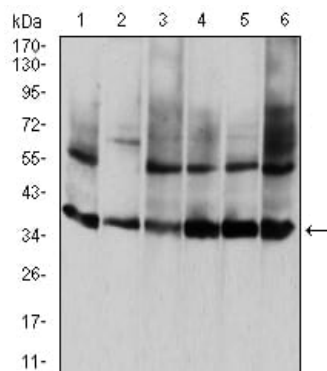
## 研究分野

-

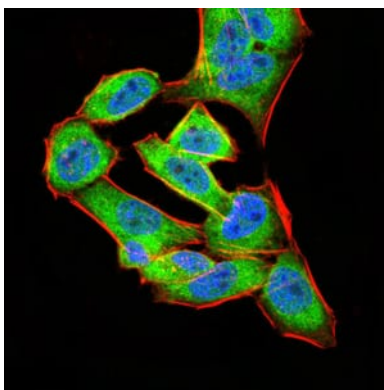
## 画像データ



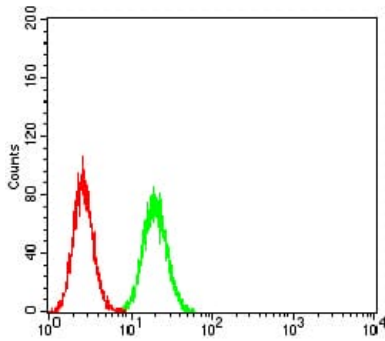
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



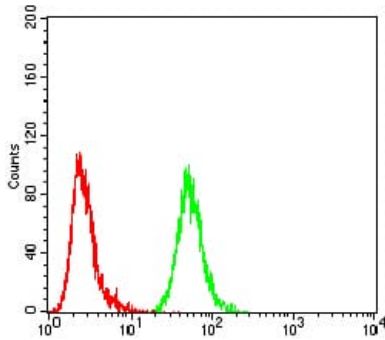
HepG2 (1)、PNAC-1 (2)、NIH/3T3 (3)、Hela (4)、MCF-7 (5)、および A431 (6) 細胞溶解物に対する ANXA5 マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



ANXA5 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



ANXA5 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



ANXA5 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。